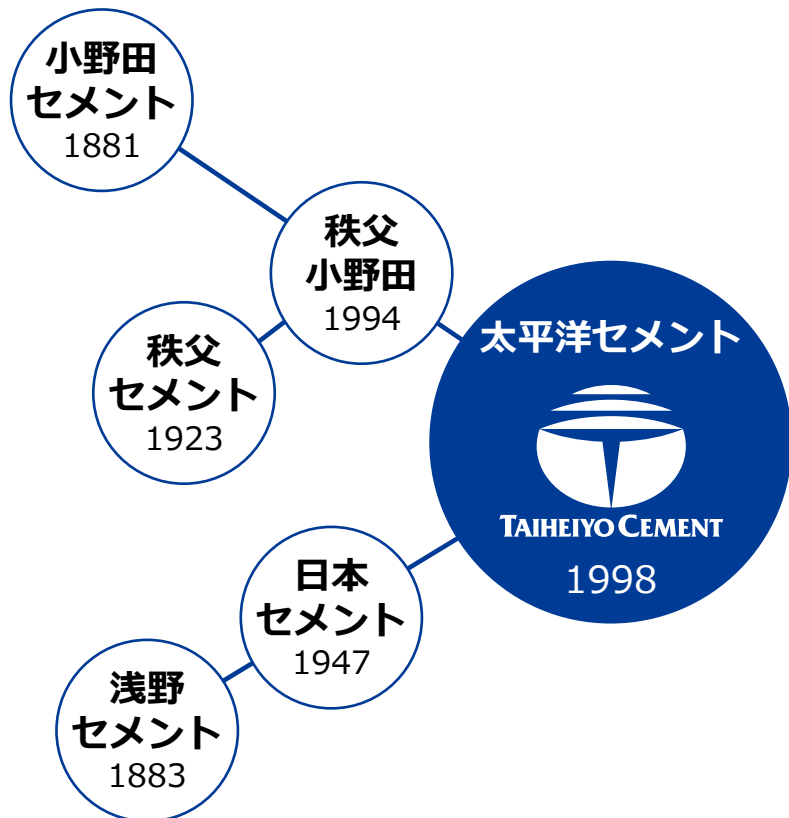




2024年度第2四半期（中間期） 決算説明資料

2024年11月12日

太平洋セメント株式会社



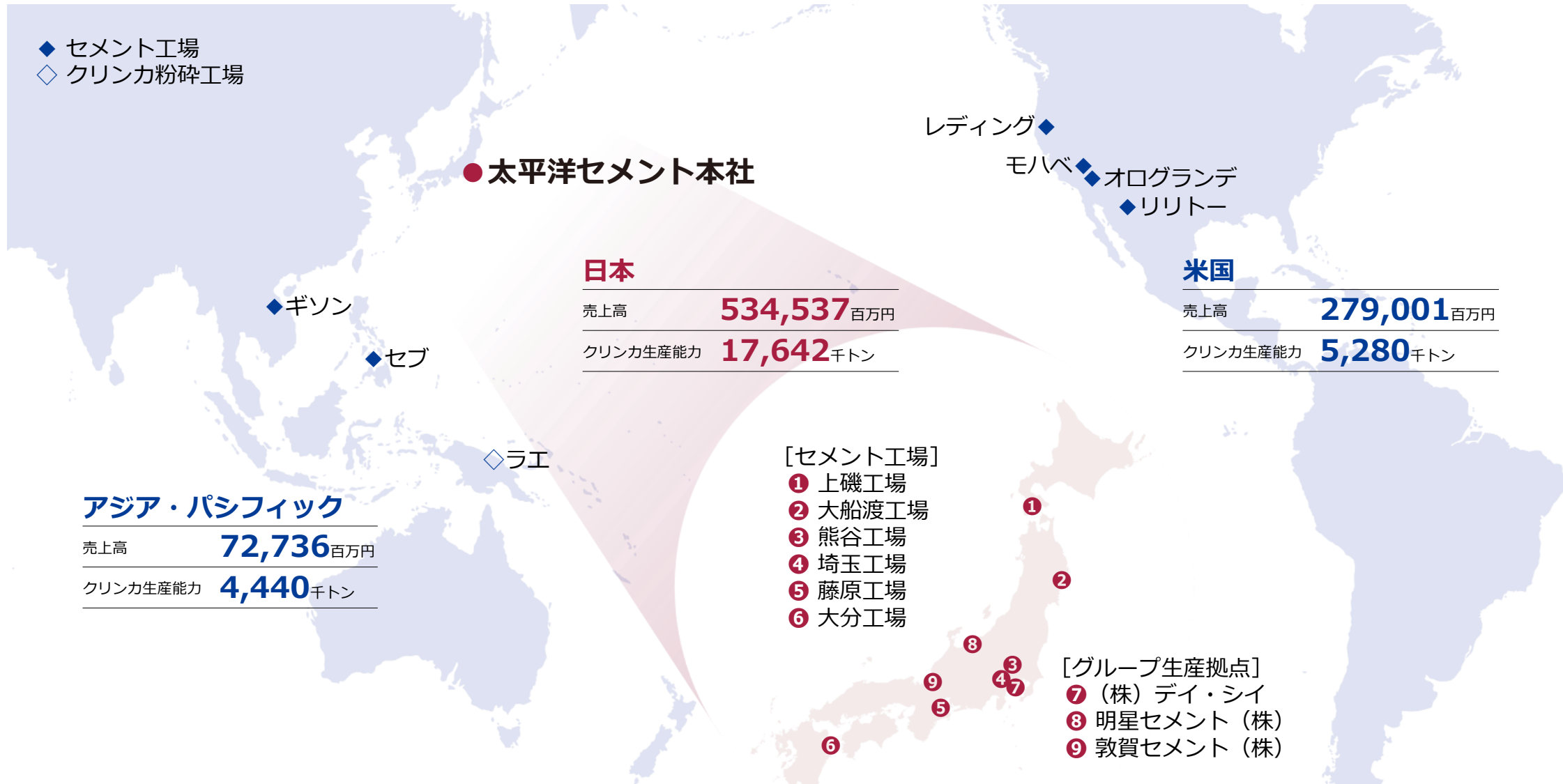
グループ経営理念

太平洋セメントグループは、
持続可能な地球の未来を拓く先導役をめざし、
経済の発展のみならず、
環境への配慮、社会への貢献とも調和した事業活動を行います。

設立	1881年5月3日
資本金	86,174百万円
本社所在地	〒112-8503 東京都文京区小石川1-1-1 文京ガーデンゲートタワー
従業員数	連結：12,540名 単体：1,821名（出向含まず）
子会社	200社（うち連結子会社 129社、持分法適用非連結子会社 4社）
関連会社	103社（うち持分法適用関連会社 38社）

（2024年3月31日現在）

進出地域



(2024年3月31日現在)

目次

1. 連結決算ハイライト	P.5	4. 株主還元	P.22
2. 2024年度 第2四半期実績	P.8	Appendix (参考資料)	P.24
(1) セグメント情報	P.9		
(2) 連結損益計算書	P.13		
(3) 連結貸借対照表	P.14		
(4) 連結キャッシュ・フロー	P.15		
3. 2024年度業績予想	P.16		
(1) 連結損益計算書	P.18		
(2) セグメント情報	P.19		

1. 連結決算ハイライト

1. 連結決算ハイライト

《決算サマリ》

- ▶ 国内セメント値上げ効果・原価改善により営業利益増
- ▶ 米国子会社値上効果等により増収増益
- ▶ 全社で対前年増収増益
- ▶ 中間配当は計画通り1株40円

(単位：百万円)

	2023年度 第2四半期	2024年度 第2四半期	増減
売上高	418,555	443,676	+25,121
営業利益	17,752	36,389	+18,637
経常利益	20,116	35,371	+15,256
親会社株主に帰属する中間純利益	13,617	30,192	+16,575
1株当たり中間配当（円/株）	35	40	+5

※減価償却方法変更（定率法→定額法）に伴う営業利益影響額3,032百万円

(当第1四半期より過年度数値も含め、百万円未満を切り捨てから四捨五入に変更しております)

1. 連結決算ハイライト

《主な指標》

	2023年度 第2四半期	2024年度 第2四半期	増減
売上高営業利益率 (%)	4.2	8.2	+4.0
1株当たり中間純利益 (円)	116.2	261.2	+145.0

	2023年度末	2024年度 第2四半期末	増減
1株当たり純資産 (円)	4,872.9	5,431.7	+558.8
自己資本比率 (%)	42.1	45.1	+3.0
ネットDEレシオ (倍)	0.52	0.47	▲0.04

《環境要因》

	2023年度 第2四半期	2024年度 第2四半期	増減
為替平均レート (円/\$)	135.0	152.4	+17.4
国内輸入石炭等調達価格 (C&F \$/t)	235	155	▲80

2. 2024年度第2四半期実績

2. 2024年度第2四半期実績

(1) セグメント情報

(単位：百万円)

		売上高			営業利益		
		2023年度 第2四半期	2024年度 第2四半期	増減	2023年度 第2四半期	2024年度 第2四半期	増減
セメント	国内	144,208	148,426	+4,217	▲6,064	5,000	+11,064
	海外子会社等	154,167	175,138	+20,971	13,941	21,079	+7,138
計		298,376	323,564	+25,188	7,876	26,078	+18,202
資源		42,904	43,920	+1,016	4,089	4,822	+733
環境		32,506	32,511	+5	3,037	2,987	▲50
建材・建築土木		34,189	33,576	▲613	1,881	1,230	▲651
その他		40,346	40,584	+237	947	1,731	+784
計		448,321	474,154	+25,833	17,830	36,849	+19,019
内部消去		▲29,767	▲30,478	▲712	▲77	▲460	▲382
連結		418,555	443,676	+25,121	17,752	36,389	+18,637

※減価償却方法変更（定率法→定額法）に伴う営業利益影響額

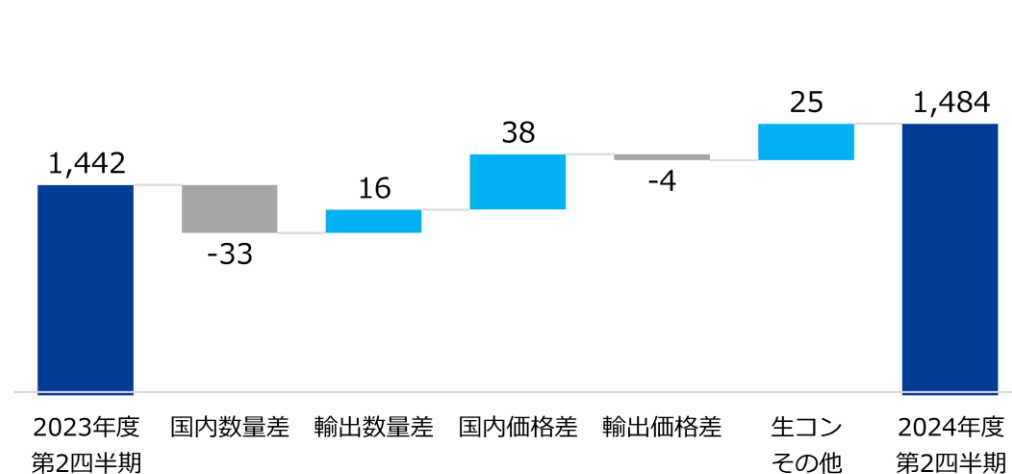
セメント国内1,941百万円、資源384百万円、環境104百万円、建材・建築土木162百万円、その他480百万円

2. 2024年度第2四半期実績

①セメント国内

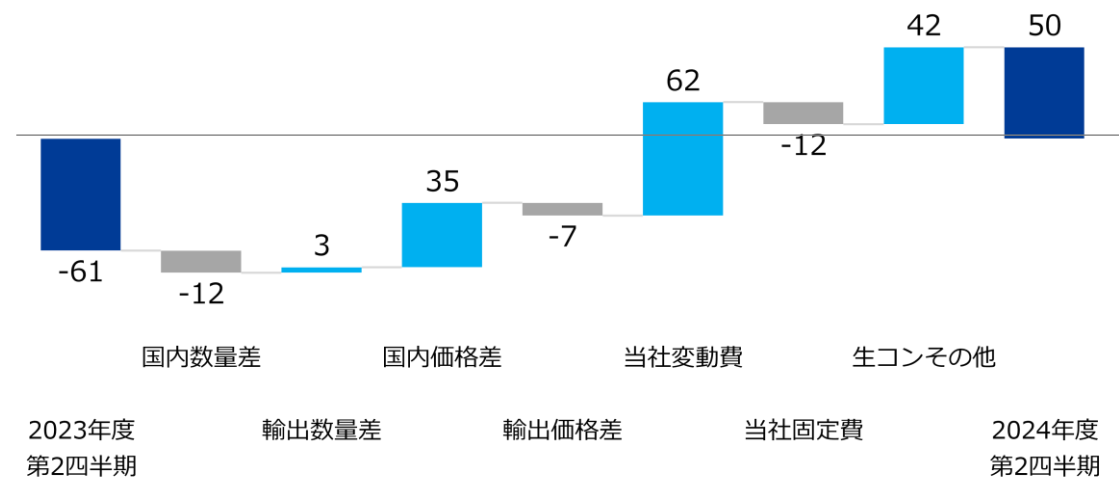
	2023年度 第2四半期	2024年度 第2四半期	増減
販売数量 (千t)			
国内	6,486	6,165	▲321
輸出	1,232	1,462	+230
売上高 (百万円)	144,208	148,426	+4,217
営業利益 (百万円)	▲6,064	5,000	+11,064

売上高 (億円)



- 国内需要の減少により、セメントの販売数量減
- セメント・固化材の販売価格の値上げ、原価改善により、営業利益増

営業利益 (億円)



2. 2024年度第2四半期実績

②海外子会社等

	2023年度 第2四半期	2024年度 第2四半期	増減 (うち、為替)
売上高 (百万円)	154,167	175,138	+20,971 (+19,036)
営業利益 (百万円)	13,941	21,079	+7,138 (+2,443)

- 海外子会社等で増収増益
- 米国は増収増益
- 東南アジアは収益改善の取組継続

《米国》

	2023年度 第2四半期	2024年度 第2四半期	増減
セメント (千t)	3,335	3,074	▲262
生コン (千cy)	2,933	2,924	▲9
売上高 (億円)	1,291	1,510	+219
(百万\$)	(956)	(991)	(+34)
営業利益 (億円)	159	220	+61
(百万\$)	(118)	(144)	(+27)

- セメント需要は、悪天候及び金利高止まりに伴う住宅部門等の減速の影響を受けた
- 需要減に伴い、セメント販売数量は減少したものの、値上げやコスト削減に取り組み増収増益

2. 2024年度第2四半期実績

③資源、環境事業、建材・建築土木、その他

(単位：百万円)

		2023年度 第2四半期	2024年度 第2四半期	増減	主要な増減内容 (純増減)
資源	売上高	42,904	43,920	+1,016	骨材及びセメント用石灰石が販売数量減となった一方、各種コストアップの販売価格への転嫁が浸透
	営業利益	4,089	4,822	+733	
環境	売上高	32,506	32,511	+5	タンカル販売や石炭灰処理は堅調に推移したものの、石膏販売、燃料販売は低調に推移
	営業利益	3,037	2,987	▲50	
建材・ 建築土木	売上高	34,189	33,576	▲613	建築・土木材料の販売とシールドトンネル工事関連事業が堅調に推移したものの、地盤改良工事とALC（軽量気泡コンクリート）の販売が低調に推移
	営業利益	1,881	1,230	▲651	
その他	売上高	40,346	40,584	+237	
	営業利益	947	1,731	+784	

2. 2024年度第2四半期実績

(2) 連結損益計算書

(単位：百万円)

	2023年度 第2四半期	2024年度 第2四半期	増減
売上高	418,555	443,676	+25,121
営業利益	17,752	36,389	+18,637
営業外損益	2,364	▲1,017	▲3,381
経常利益	20,116	35,371	+15,256
特別損益	▲425	4,499	+4,924
税金等調整前中間純利益	19,690	39,871	+20,180
法人税等	5,957	8,997	+3,041
非支配株主に帰属する中間純利益	117	681	+564
親会社株主に帰属する中間純利益	13,617	30,192	+16,575

2. 2024年度第2四半期実績

(3) 連結貸借対照表

(単位：百万円)

		2024年 3月末	2024年 9月末	増減			2024年 3月末	2024年 9月末	増減	
流動資産	現金及び預金	80,102	80,820	+718	負債	流動負債	368,104	372,953	+4,849	
	受取手形、売掛金及び契約資産	206,584	200,767	▲5,817		固定負債	373,763	356,364	▲17,399	
	棚卸資産	123,178	134,675	+11,497		負債合計		741,866	729,317	▲12,549
	その他	20,425	23,126	+2,701	純資産	株主資本	資本金	86,174	86,174	-
流動資産 計		430,289	439,388	+9,098			資本剰余金	50,052	50,095	+44
固定資産	有形固定資産	653,910	696,701	+42,791			利益剰余金	379,126	394,653	+15,527
	無形固定資産	39,084	40,386	+1,303			自己株式	▲17,942	▲7,122	+10,820
	投資その他の資産	214,968	215,825	+857		株主資本合計		497,409	523,800	+26,391
固定資産 計		907,962	952,913	+44,951		その他の包括利益累計額	65,802	104,069	+38,267	
資産合計		1,338,251	1,392,300	+54,049		非支配株主持分	33,174	35,115	+1,940	
					純資産合計		596,385	662,983	+66,598	
					負債純資産合計		1,338,251	1,392,300	+54,049	

	2023年 12月末	2024年 6月末	増減
(為替) 期末レート (円/\$)	141.8	161.1	+19.2

	2024年 3月末	2024年 9月末	増減
有利子負債 (百万円)	370,469	376,293	+5,823

2. 2024年度第2四半期実績

(4) 連結キャッシュ・フロー

(単位：百万円)

	2023年度 第2四半期	2024年度 第2四半期	増減
営業キャッシュ・フロー*	54,331	41,099	▲13,232
投資キャッシュ・フロー	▲30,230	▲40,499	▲10,269
フリー・キャッシュ・フロー	24,101	600	▲23,501
財務キャッシュ・フロー	▲24,895	▲5,575	+19,320
*うち、減価償却費・のれん償却費	31,850	29,418	▲2,432

3. 2024年度 業績予想

3. 2024年度 業績予想

《前提条件》

- 2024年度業績予想見直しの前提は以下の通り

	2024年度 前回予想	2024年度 今回予想	増減
セメント国内需要（万t）	3,500	3,300	▲200
国内輸入石炭等平均調達価格（C&F \$/t）	165	155	▲10
為替平均レート（円/\$）	145.0	150.0	+5.0

（感応度 営業利益影響額：為替が1円円安で+1.0億円）

《業績予想見直しサマリ》

- セメント国内需要を3,300万 t に修正
- 海外子会社の予想修正
- コスト見直しを反映し、前回予想から下方修正

3. 2024年度 業績予想

(1) 連結損益計算書

(単位：億円)

	2024年度 前回予想	2024年度 今回予想	増減
売上高	9,600	9,150	▲450
営業利益	840	780	▲60
営業外損益	▲5	▲20	▲15
経常利益	835	760	▲75
特別損益	▲5	▲5	-
税金等調整前当期純利益	830	755	▲75
法人税等	190	180	▲10
非支配株主に帰属する当期純利益	20	15	▲5
親会社株主に帰属する当期純利益	620	560	▲60

3. 2024年度 業績予想

(2) セグメント情報

(単位：億円)

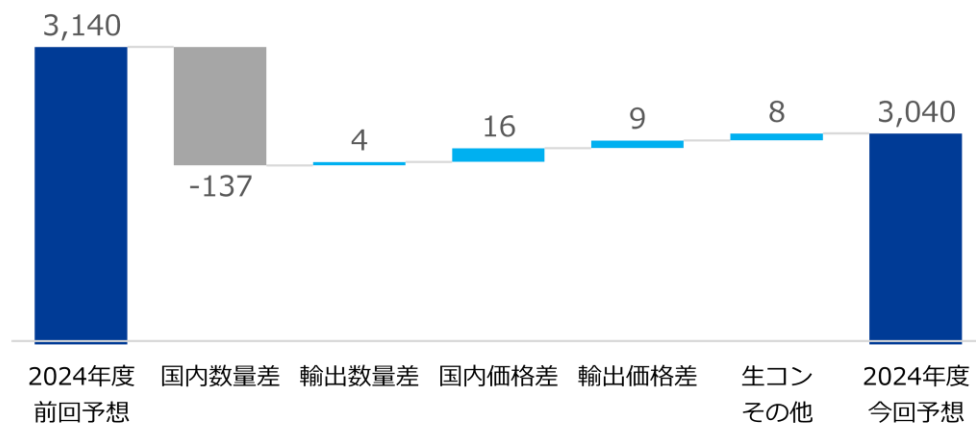
		売上高			営業利益		
		2024年度 前回予想	2024年度 今回予想	増減	2024年度 前回予想	2024年度 今回予想	増減
セメント	国内	3,140	3,040	▲100	150	139	▲11
	海外子会社等	3,660	3,460	▲200	425	385	▲40
	計	6,800	6,500	▲300	575	524	▲51
資源		960	910	▲50	100	95	▲5
環境		750	690	▲60	61	67	+6
建材・建築土木		810	750	▲60	50	38	▲12
その他		950	930	▲20	55	61	+6
計		10,270	9,780	▲490	841	785	▲56
内部消去		▲670	▲630	+40	▲1	▲5	▲4
連結		9,600	9,150	▲450	840	780	▲60

3. 2024年度 業績予想

①セメント国内

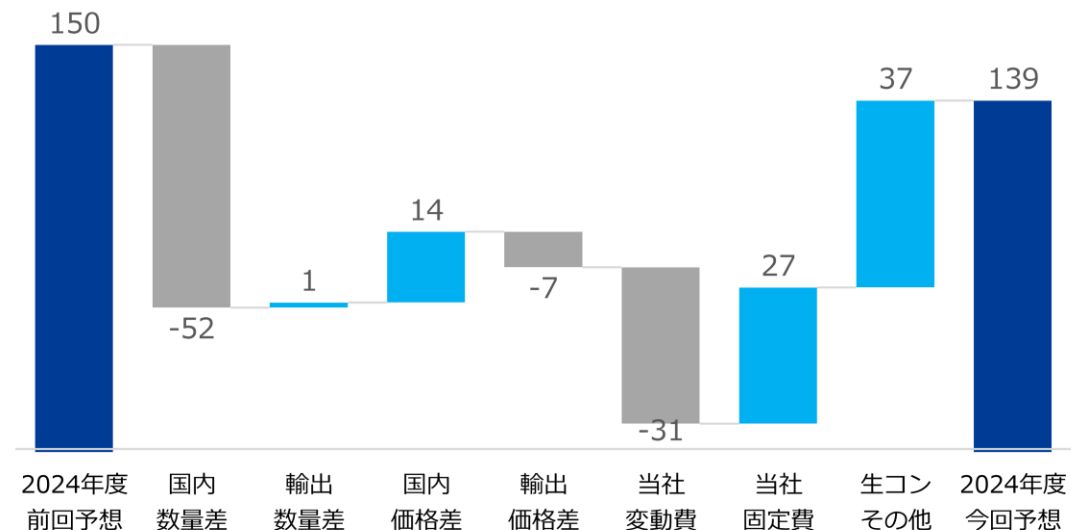
	2024年度 前回予想	2024年度 今回予想	増減
販売数量 (千t)			
国内	13,300	12,500	▲800
輸出	3,300	3,300	-
売上高 (億円)	3,140	3,040	▲100
営業利益 (億円)	150	139	▲11

売上高 (億円)



- 国内需要の減少により、セメントの販売数量減
- 生コンその他の改善はあるものの、変動費が前回予想より改善幅が小さく、営業利益減

営業利益 (億円)



3. 2024年度 業績予想

②海外子会社等

	2024年度 前回予想	2024年度 今回予想	増減 (うち、為替)
売上高 (億円)	3,660	3,460	▲200 (+129)
営業利益 (億円)	425	385	▲40 (+17)

- 米国の需要減速、フィリピン新ライン稼働の遅延等の影響により、前回予想を修正

《米国》

	2024年度 前回予想	2024年度 今回予想	増減
セメント (千t)	6,875	6,253	▲622
生コン (千cy)	6,080	5,448	▲632
売上高 (億円)	3,008	2,962	▲46
(百万\$)	(2,074)	(1,960)	(▲114)
営業利益 (億円)	418	411	▲7
(百万\$)	(288)	(272)	(▲16)

- セメント需要は、金利高止まりに伴う住宅部門を中心とした減速により、前期比で減少の見込み
- 値上げやコスト削減等に取り組んだものの、販売数量減により、前回予想を修正
- 9月、11月の政策金利引き下げを受け、来年下期より需要回復を見込む

4. 株主還元

4. 株主還元

- 2024年度は、10円増の80円/株（中間配当40円/株含む）予定
- 10月18日より自己株式取得（上限150億円）

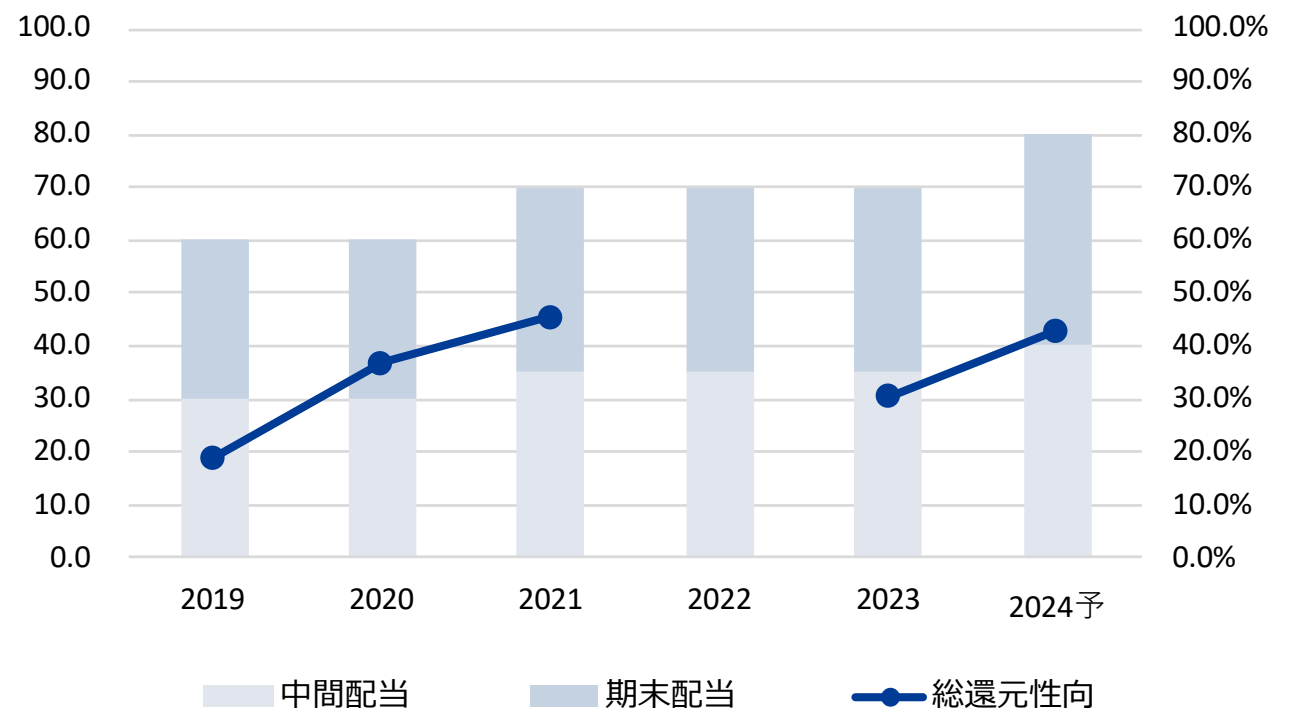
《株主還元方針》

総還元性向 33%以上

安定配当の継続

1株当たりの配当額 80円以上

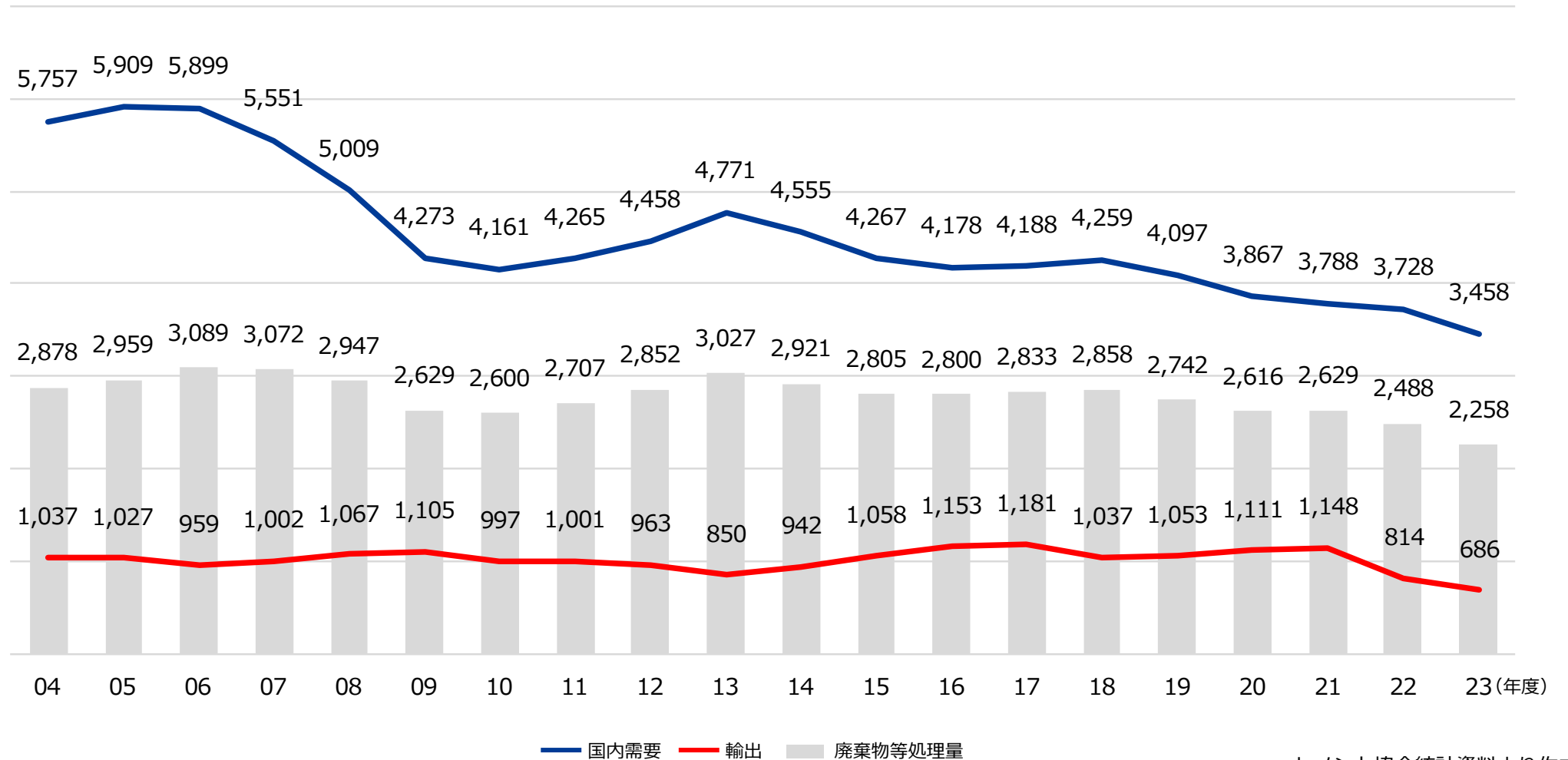
機動的な自己株式の取得



Appendix (参考資料)

《参考》セメント国内需要・輸出数量・廃棄物等処理量

セメント国内需要・輸出数量・廃棄物等処理量（万t）

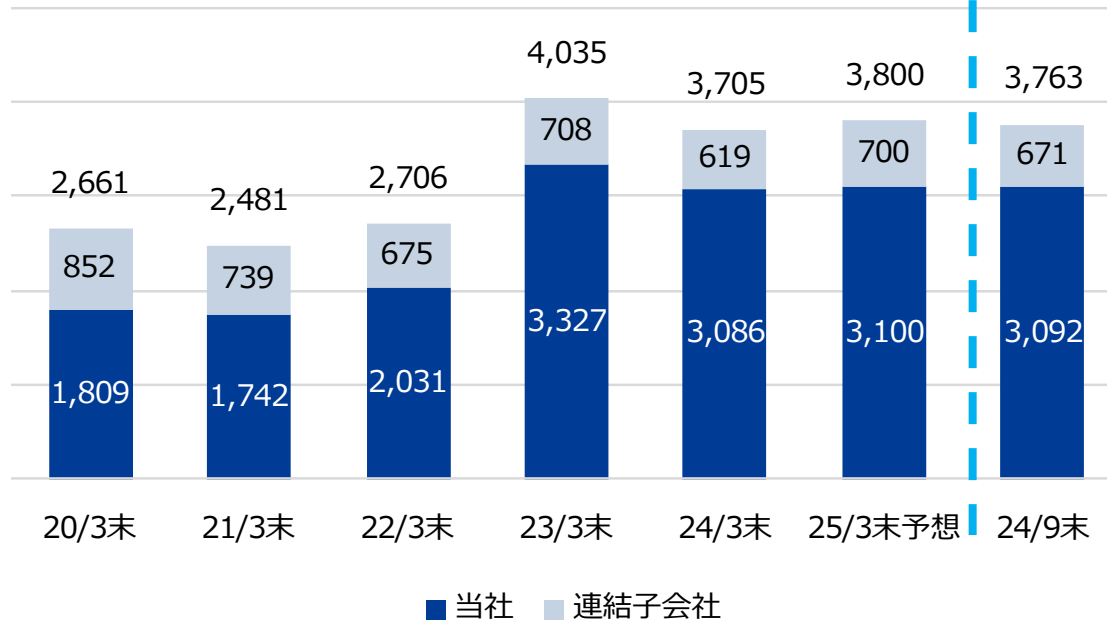


セメント協会統計資料より作成

推移データ

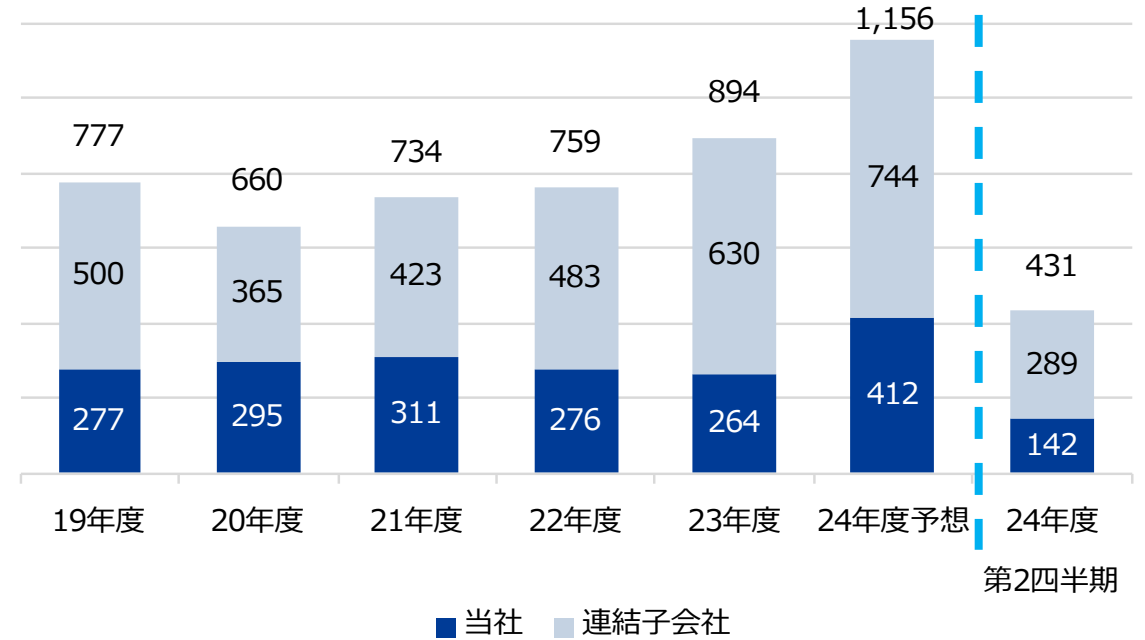
(1) 有利子負債

(単位：億円)



(2) 設備投資

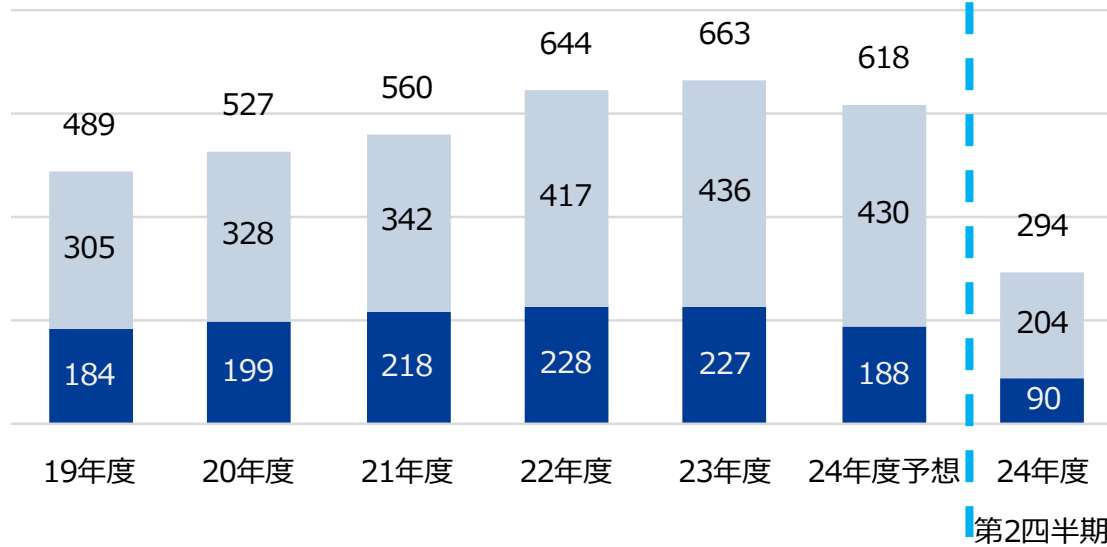
(単位：億円)



推移データ

(3) 減価償却費

(単位：億円)

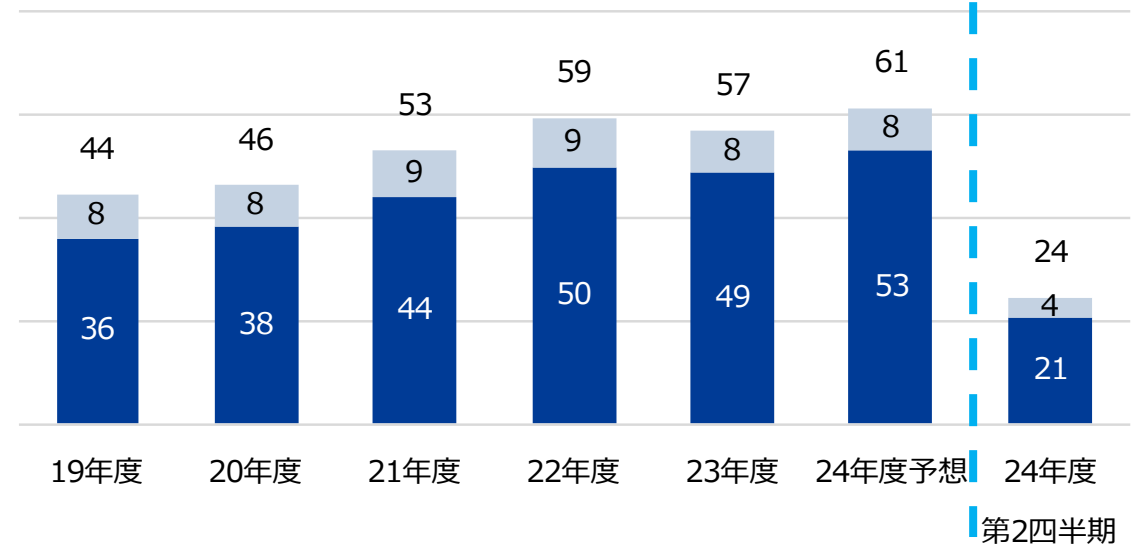


■ 当社 ■ 連結子会社

※2024年度より償却方法変更（定率法→定額法）

(4) 研究開発費

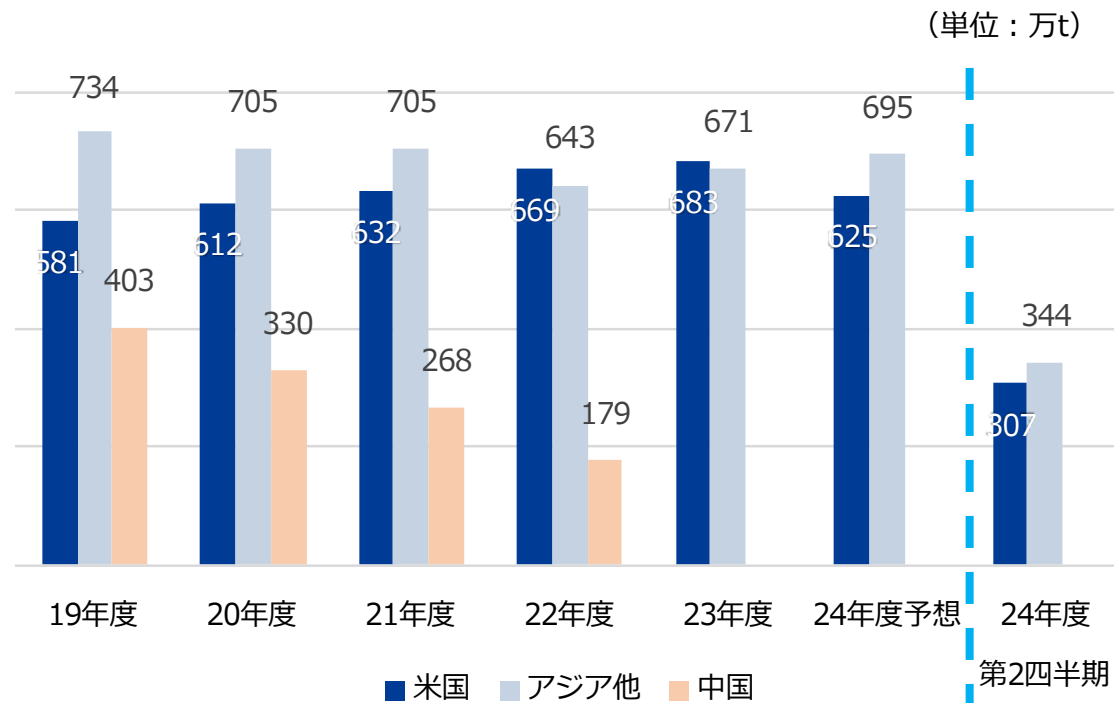
(単位：億円)



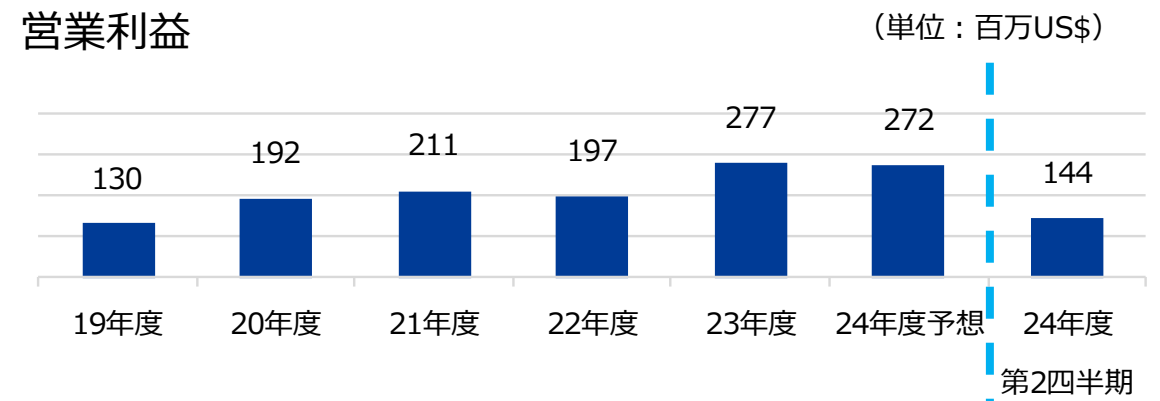
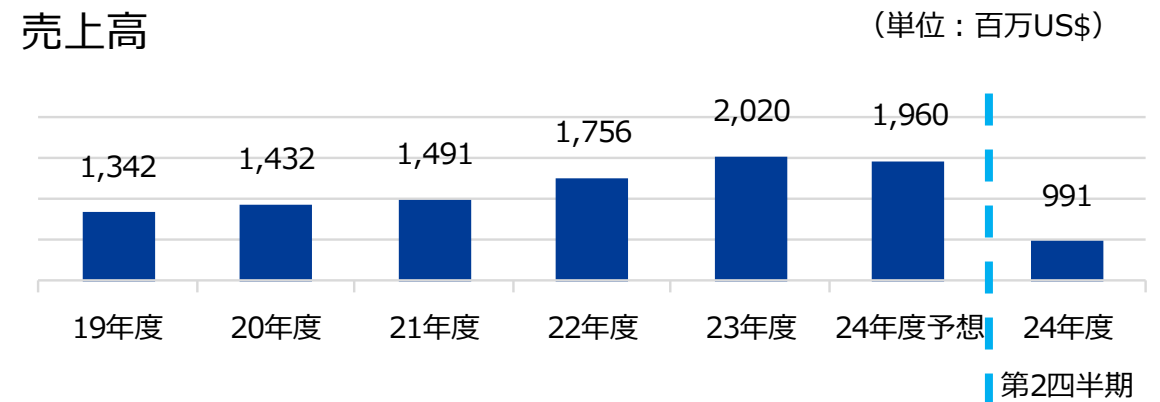
■ 当社 ■ 連結子会社

推移データ

(5) 海外子会社セメント販売数量 (連結子会社単純合算)



(6) 米国事業



循環経済形成のキープレイヤー

当社グループは、カーボンニュートラルへの着実な移行を進めながら、国土強靱化のための重要資材のサプライヤーとして、また、循環経済形成のキープレイヤーとしての役割を果たしています。

現在、わが国のセメント産業の
廃棄物・副産物の使用量は、
国内循環利用量の約10%に相当します。

廃棄物・副産物の利用

- ・石炭灰
- ・各種産業廃棄物
- ・都市ごみ
- ・上水
など
- ・高炉スラグ
- ・建設発生土
- ・焼却残さ
- ・下水汚泥

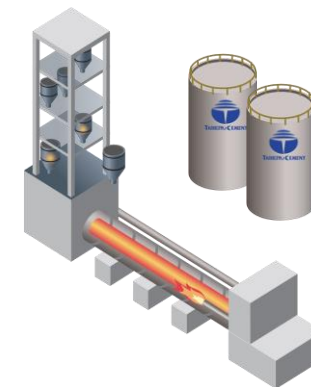
循環経済形成の
キープレイヤー

当社グループでは、
地域社会や他産業で発生する
廃棄物・副産物を
原燃料として使用し、
リサイクル率40%以上の
セメントを製造

社会インフラ・ 生活環境整備に利用

- ・道路
- ・橋梁
- ・学校
- ・ダム
- ・地下施設
など
- ・鉄道
- ・トンネル
- ・病院
- ・堤防
- ・港湾
- ・住宅
- ・商業ビル
- ・護岸

国土強靱化のための
重要資材供給



カーボンニュートラル戦略 ロードマップ

2050年サプライチェーン全体でのCN実現を目指した取組み

排出原単位20%以上削減（2000年比）

Carbon Neutral

2024

2026

2030

2050

Carbon Neutral 対策

革新技术開発

既存技術：
CO₂低減

既存技術：
CO₂吸収

CNモデル事業

激甚災害対策

革新的アプローチ

～世界をリードする技術開発～

漸進的アプローチ

～既存技術の深化&新技术の横展開～

即効性アプローチ

～既存技術最大活用～

- 混合セメントへのシフト加速
- 混合材調達体制整備
- 化石燃料の代替促進

- 混合セメント新規格化（利用拡大）
- ガス焼成（メタン、水素等）
- 低CO₂セメント（CARBOFIX®）
- 新型粉砕助剤の開発
- CO₂固定（カーボキャッチ®）

- CO₂回収（C2SPキルン®）
- CCU（メタネーション等）
- CCS（精製・出荷技術）

屋久島町のゼロカーボン
アイランド構想への協力

デイ・シイCNモデル工場化の推進

保有技術の適用、新技术開発

例) 地盤改良材、世界最高強度コンクリート等

外部評価

FTSE Blossom Japan Sector Relative Index



JCR
[2024年にA+を取得]



Morningstar Japan ex-REIT Gender Diversity Tilt Index (GenDi J)



R&I
[2024年にAを取得]



MSCIジャパン ESGセレクト・リーダーズ指数



プラチナくるみん認定
[2023年8月に取得]



MSCI日本株 ESGセレクト・リーダーズ指数

健康経営優良法人認定制度
[2023年から連続して取得]



S&P/JPXカーボン・エフィシエント指数



人的資本経営品質2023
[2024年2月シルバーに選定]



CDP
[サプライヤーエンゲージメント・リーダーに選定]
[気候変動でA、水でBを取得]



DBJ環境格付
[8回連続で最高ランク]



トピックス

2024年7月31日	令和6年能登半島地震 災害廃棄物(木くず)の受入れ開始について
2024年8月6日	カーボフィクス®セメントを使用した低炭素型の積みブロック（スプリットブロック）を公共工事で初めて採用
2024年8月29日	福島県浪江町大規模酪農施設の管理運営への参画が決定
2024年9月4日	「先進的CCS事業（二酸化炭素の分離回収・輸送・貯留）に係る設計作業等」の受託について
2024年9月5日	カーボフィクス®セメントを使用した車道統一型インターロッキングブロックと地先境界ブロックが公共工事に採用
2024年9月26日	川崎臨海コンビナート地区におけるCCS事業検討の連携開始について
2024年9月27日	統合報告書「太平洋セメントレポート2024（日本語発行）」
2024年10月2日	DACCUSによるカルシウムカーボネートコンクリートの実用化に目途
2024年10月17日	自己株式取得に係る事項の決定に関するお知らせ （会社法第165条第2項の規定による定款の定めに基づく自己株式の取得）
2024年11月8日	「令和6年能登豪雨」の被災地・被災者への支援について

本資料に記載されている将来の見通しに関する内容につきましては、当社が本資料の発表日現在において入手可能な情報と、合理的であると判断する一定の前提に基づき判断したものであり、リスクや不確定要素を含んでいます。

従いまして、記載されている将来の予想数値を当社として確約あるいは保証するものではありません。実際の業績は、今後様々な要因によって大きく異なる結果となる可能性があります。



TAIHEIYO CEMENT